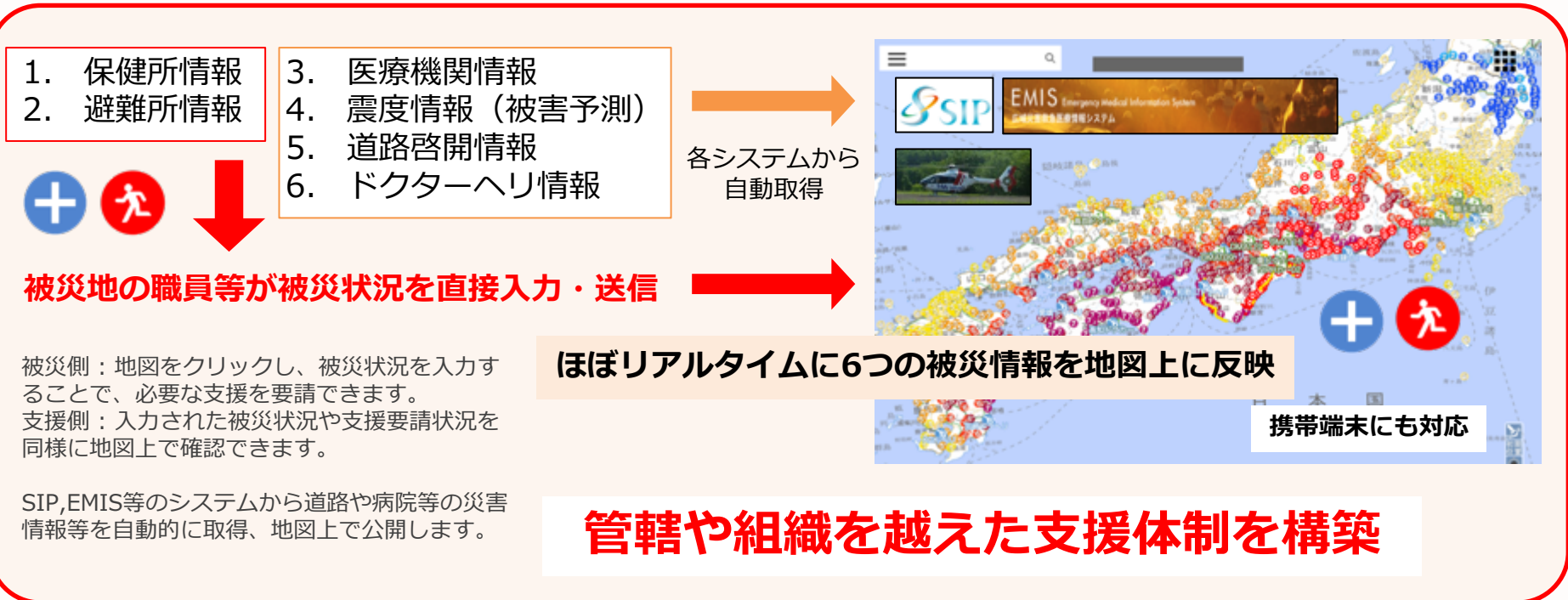


災害時保健医療活動支援機能(H-CRISIS Assistant)の使用方法

はじめに：災害時保健医療活動支援機能(以下H-CRISIS Assistant)とは

- 国立保健医療科学院が提供する健康危機管理情報支援機能(H-CRISIS)の1つを構成する機能。
- 特に災害時の情報を収集・分析・共有し、迅速かつ適切な災害時保健医療活動の支援を目的とする。

◆ □災害時には、以下の6つの災害情報を平面地図上に一元的に表示、保健医療活動を支援します



被災側：地図をクリックし、被災状況を入力することで、必要な支援を要請できます。
支援側：入力された被災状況や支援要請状況を同様に地図上で確認できます。

SIP, EMIS等のシステムから道路や病院等の災害情報等を自動的に取得、地図上で公開します。

本機能の一部は、総合科学技術・イノベーション会議のSIP（戦略的イノベーション創造プログラム）「レジリエントな防災・減災機能の強化」（管理人：東京工業大学）の研究成果を受けている。